

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第69期第1四半期株主通信

(2018年3月1日から2018年5月31日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために ～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO

木村 祭氏

代表取締役社長・COO

瀧口 昭弘

2018年度のスタートにあたって

去る5月17日(木)、大崎プライトコアホールにて第68回定時株主総会を開催しました。おかげをもちまして、各議案は滞りなく承認・可決されました。株主の皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。当社グループは、「Challenge and Change (挑戦と変革)」をテーマに掲げた第5次中期経営計画の初年度を迎え、引き続き「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に取り組んでおります。2019年2月期は連結売上高490億円、営業利益61.5億円、経常利益76.5億円、当期純利益53.5億円を数値目標として掲げ、当期純利益は過去最高益の更新を目指してまいります。

2019年2月期第1四半期の総括

2019年2月期第1四半期の連結業績は、売上高は112億16百万円(前年同期比1.1%減)、営業利益は11億96百万円(同10.8%減)、経常利益は15億12百万円(同11.7%減)、四半期純利益は10億43百万円(同12.2%減)の減収減益となりました。持分法による投資利益の減少により経常利

益、四半期純利益も前年同期を下回りましたが、営業利益は計画通りに推移しております。

事業別業績については、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、プライダルフューリーの回復に時間を要していること等から減収となりました。主力ブランドである「4°C」(ヨンドシー)では、大人化・上質化に向け、商品開発、プロモーション、店装デザインの刷新等に取り組んでおります。5月には、約60店舗にて商品を展示するステージを入れ替え、価格帯やニーズによりグループ分けをした3つのラインをより分かり易くいたしました。また、商品面においても、プライダルフューリングにて新商品「Aqua Crown」(アクアクラウン)の展開を行うなど、ブランドの世界観と独自性の発信に磨きを掛けており、ブランド価値の向上と売上高拡大に向けて積極的に取り組んでおります。

アパレル事業では、アスティグループは、企画提案力と生産背景を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、好調に推移しました。(株)アージュでは、主力のデイルーフファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組み、好調に推移しました。

第1四半期終了時点では、2019年2月期第2四半期累計期間、通期とも連結業績は当初計画から変更はなく、通期では増収増益、当期純利益は7期連続で過去最高を更新する予定です。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- ① 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- ② 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- ③ 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ① ODMの企画提案力強化
- ② 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1. グループ経営管理機能の強化

2. グループ人材補強・育成の推進

3. ダイバーシティ経営の推進

数値ビジョン(2021年2月期目標)

連結売上高 530億円以上

経常利益 83.5億円以上

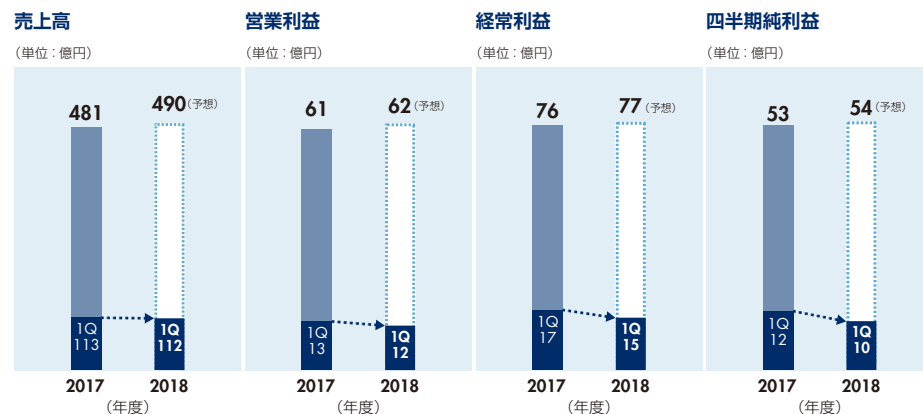
ROE 10%以上

2019年2月期第1四半期(2018年3月～5月) 連結決算概要

2019年2月期第1四半期連結業績

- 第1四半期の連結業績は減収減益となりましたが、営業利益は計画通り推移しました。
- 2019年2月期第2四半期累計期間および通期の連結業績は、当初計画から変更はなく、通期では増収増益、当期純利益は7期連続の過去最高を更新予定です。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
11,216 百万円 (前年同期比 △1.1%)	1,196 百万円 (前年同期比 △10.8%)	1,512 百万円 (前年同期比 △11.7%)	1,043 百万円 (前年同期比 △12.2%)

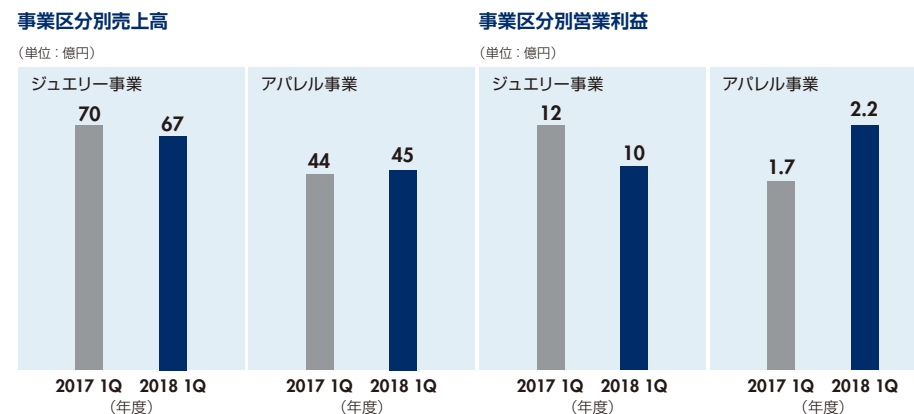


セグメント情報

- ジュエリー事業は減収減益となりました。ブライダルジュエリーの回復に時間を要していること等から、売上が計画を下回りました。
- アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業における出店拡大や販促施策の強化が奏功し、好調に推移しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2018年2月期 第1四半期	2019年2月期 第1四半期	前年同期比(%)	2018年2月期 第1四半期	2019年2月期 第1四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	6,978	6,672	△4.4	1,212	1,012	△16.5
アパレル事業	4,363	4,543	+4.1	170	223	+31.0

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

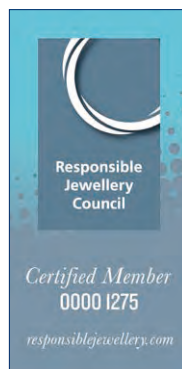
RJC認証を取得

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

ジュエリーブランド「4℃」を展開する(株)エフ・ディ・シー・プロダクツは、2018年5月16日(水)、国内では2社のみとなるRJC (Responsible Jewellery Council) 認証を取得いたしました(2018年6月現在)。当社では、企業の責任として事業活動を行うなかで、社会的かつ環境に配慮した取り組みを行ってまいりました。そしてこの度、(株)エフ・ディ・シー・プロダクツにおいて、ダイヤモンド、金、プラチナを取り扱う宝飾業界を対象に、取引の透明性及び環境・倫理面の取り組みを評価する国際的な非営利組織RJCの認証を取得しました。私達はこれからも、国内トップジュエラーとしての誇りとこだわりを大切にしていきます。そして、ものづくりにおいても、紛争地域からの原石の仕入や児童労働等とは一切関わりを持たず、衛生や環境に配慮することにより、お客様に安心してご使用いただけるよう引き続き取り組んでまいります。



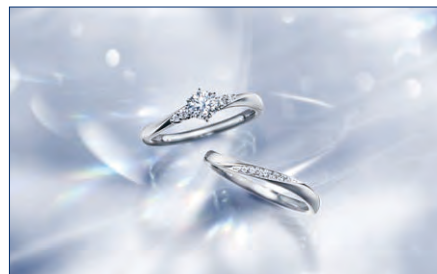
エフ・ディ・シー・プロダクツRJC認証書



新商品「Aqua Crown」がデビュー

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2018年4月27日(金)、「4℃」のブライダルリングにて新商品「Aqua Crown」がデビューしました。一滴のしずくが水面に落ちる瞬間に作り出す美しい王冠。そんな偶然の瞬間と、ふたりが出会った奇跡を水の冠のイメージに重ねてつくられた「Aqua Crown」のエンゲージメントリングは、光を多く採り入れダイヤモンドのきらめきを最大限に引き立たせる繊細なデザインが特徴です。また、マリッジリングは指に優しく寄り添うなめらかなウェーブラインで、エンゲージリングともぴったりと重なり合う、日常的に重ね付けできるようなデザインです。お近くの4℃ショップにいらした際は、ぜひご覧ください。スタッフ一同お待ちしております。

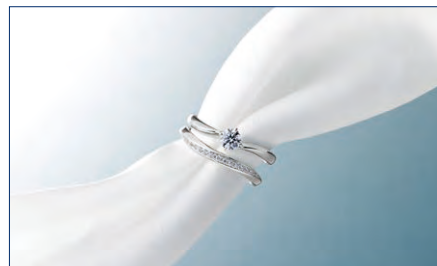


「Aqua Crown」のブライダルリング

「4℃ BRIDAL」テレビCMを放映

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2018年7月13日(金)～22日(日)、「4℃ BRIDAL」(ヨンドシーブライダル)のテレビCMを放映します。女性にとって、人生でもっとも輝く喜びの瞬間、ブライダルシーンをドラマティックにかつエモーショナルに演出をしています。そしてその瞬間に、「4℃」が寄り添える存在でありたい、そんな想いで制作しました。(株)エフ・ディ・シー・プロダクツホームページにも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



「4℃ BRIDAL」のリング

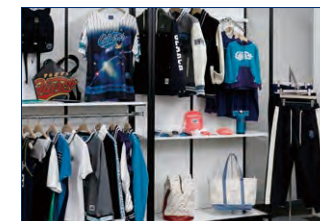
■ 専門店
4-bridal.jp

■ 百貨店
4c-bridal-online.jp/shop

『TOKYO GLARCH』スポーツグッズの展開を開始

株式会社アスティ

(株)アスティは、スポーツチームやテレビキャラクターのウェアやグッズの企画をサポートするコンテンツ事業にも注力しています。中でもプロスポーツチームの公式グッズの提案を強化しています。このようななか、プロスポーツチームの公式グッズの企画提案力強化に向けて、今春よりアスティオリジナルの仮想チームである『TOKYO GLARCH』を題材にウェアやグッズを製作し、ショールームにコーナー展開を開始しました。具体的な商品を創りだすことで、強みである企画力を更に高めるとともに、お客様への提案をより良いものにしていきます。



『TOKYO GLARCH』スポーツグッズ

「パレット」西宮東店、大和田店リニューアルオープン

株式会社アージュ

2018年5月23日(水)にパレット西宮東店を、5月30日(水)にパレット大和田店をそれぞれリニューアルオープンしました。パレット西宮東店は、店舗什器の入替と店舗特性を活かすレイアウト変更を行いました。一方、パレット大和田店は、レイアウト変更によって回遊性の高い売場となりました。今後も、店舗の魅力を最大限に引き出すことで、より一層地域のお客様に愛されるお店作りを目指してまいります。



「パレット」西宮東店

IRニュース 第68回定時株主総会のご報告

去る2018年5月17日(木)、東京・大崎プライムコートホールにおいて第68回定時株主総会を開催しました。本年度も、当社グループが取り組んでいる社会貢献活動を紹介したパネルや、2018年2月末時点の株主様を対象とした株主優待品の展示を会場にて行いました。

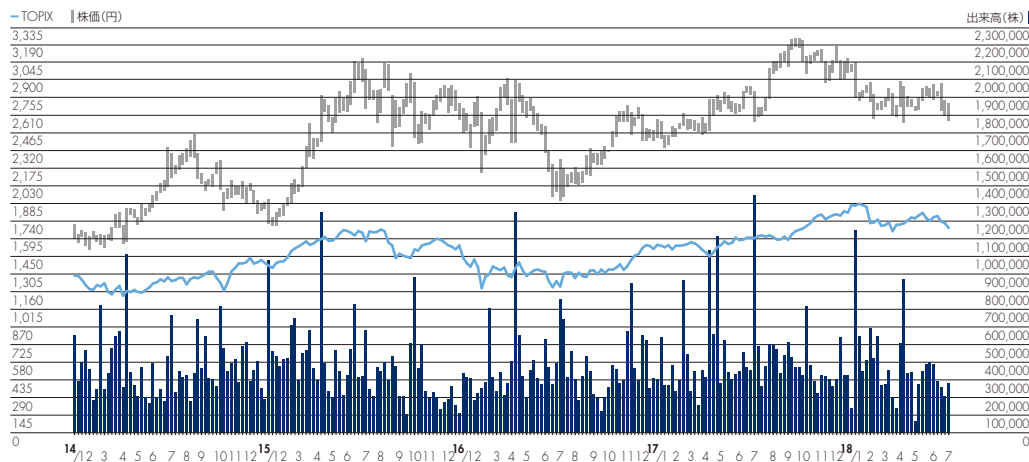
総会では、スライドとナレーションにより第68期事業報告及び連結計算書類ならびに計算書類の内容を報告しました。

質疑応答では、ご出席いただいた株主の皆様から当社の経営方針や業績概要について活発なご質問を頂戴しました。また、剰余金処分、取締役選任の件等の各議案について承

認可いただきました。当社は株主総会を株主の皆様との直接的な対話の機会とし、株主様からの貴重なご意見・ご感想を今後の事業活動に反映してまいります。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <http://www.yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3429 / FAX: 03-5719-3289

経営企画室経営企画課 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを『コーポレートガバナンス・ガイドライン』としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <http://www.yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2018年5月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。(公告を掲載するホームページアドレス) http://www.yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

1. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
3. 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。